

市内全公民館で衣類のリユース回収を開始！

(株)ECOMMIT と「リユース活動促進に関する連携協定」を締結します

大府市は、持続可能な循環型社会の構築と市民のリユースに対する意識の向上を目指し、株式会社^{エコミット}ECOMMIT（本社：鹿児島県薩摩川内市神田町 2-30 代表取締役 CEO：川野輝之）と連携し、本年4月から市内全公民館で衣類のリユース回収を開始します。

同社 CCO（Chief Circularity Officer/ 最高循環責任者）の坂野晶氏が市有識者懇話会で官民連携によるリユース活動について提言したことを契機に実現するものです。

この回収では、同社が提供する「PASSTO」^{パスト}を活用し、集まった衣類は同社が回収・選別し、国内外のリユース・リサイクル販売網に再流通させます。なお、回収に先立ち、3月24日（火）に同社と「リユース活動の促進に関する連携協定」を締結します。

■(株)ECOMMIT が提供する衣類の回収サービス「PASSTO」の概要

開始日／2026年4月1日（水）

場所／市内全公民館（大府・横根・神田・北山・東山・共長・長草・吉田・森岡）

回収対象／衣類全般（トップス、ボトムス、ジャケット、コートスカート、子供服など）
タオル、シーツ（未使用品に限る。）

回収不可の物／汚れ・破れがひどいもの、制服、体操着、下着、水着、着物、帯など

回収後の流れ／循環センターで選別され、国内や国外で可能な限りリユースされる。

リユースが難しいものは、素材としてリサイクルされる。

トレーサビリティ／回収物の情報を登録し、リユース・リサイクル率や CO2 削減量を可視化するレポートが大府市に提供される。

その他／連携協定に基づき実施し、大府市の費用負担は無し。

※回収した衣類の回収経費と衣類の買取価格を相殺して実施する。

■「リユース活動の促進に関する連携協定締結式」の概要

日時／2026年3月24日（火）午後2時～午後2時45分

場所／大府市役所3階庁議室（大府市中央町5-70）

出席者／大府市長 岡村秀人（オカムラ ヒデト）

(株)ECOMMIT 上席執行役員（Chief Circularity Officer/ 最高循環責任者）
坂野晶（サカノ アキラ）

協定内容／衣類のリユース回収に関する事、リユース品回収イベントの開催に関する事、連携事業に関する広報、取組成果の発信に関する事

■ 参考資料 PASSTO サービスに関する資料「パストしよう使わないモノは次の人へ」

【問い合わせ先】 大府市環境課 担当：田本 悠也（タモト ユウヤ）

電話：0562-45-6223 FAX：0562-47-9996 メール：kankyo@city.obu.lg.jp

パストしよう。 PASSTO

使わないモノは次の人へ

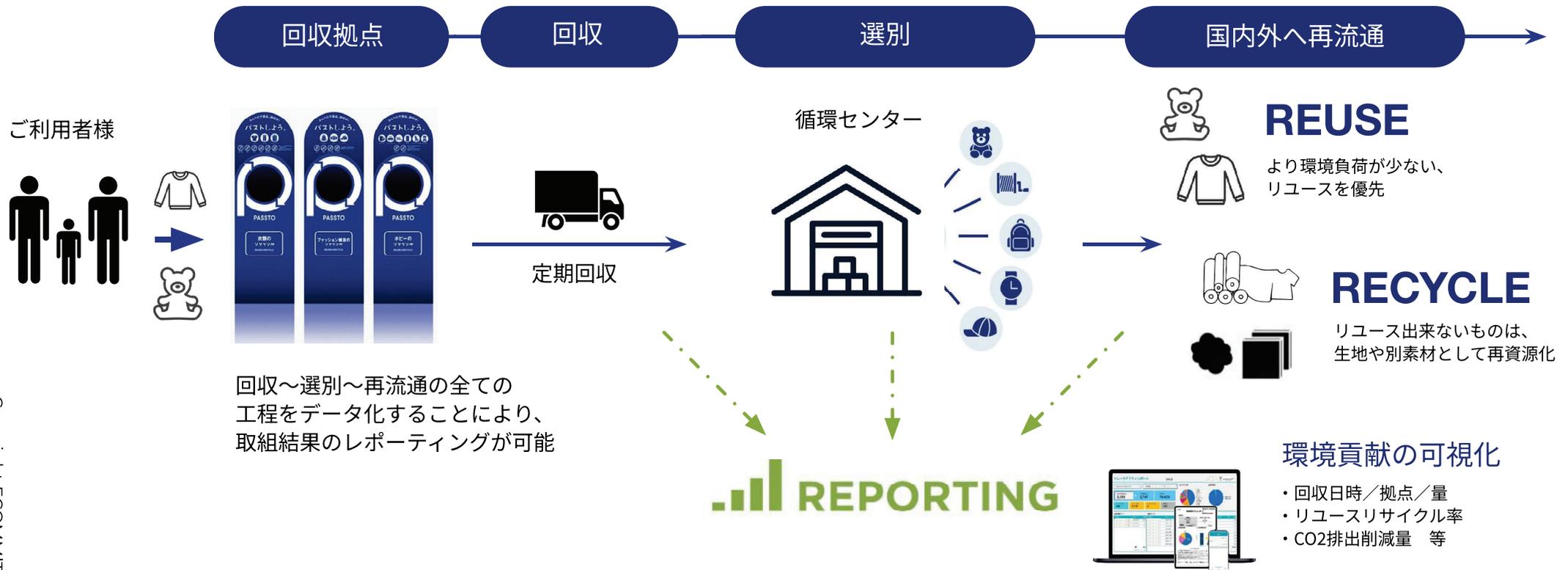
もう使わなくなったモノ=ゴミじゃない。必要としている人の手に渡れば、
またイキイキと使われるようになる。地球を大切にすって、
こんな小さな行動から始まるから。捨てるをやめて、次の人につなげよう。



パストとは？

ECOMMIT

パストBOXを設置するだけで、誰もが簡単に循環のアクションに参加できる“場づくり”が可能



もう使っていないけど、捨てるのは勿体なくて部屋に眠ってしまっているモノ
出来れば捨てたくはないけど、仕方なく捨ててしまっているモノなど
ライフシーンにおける、あらゆるモノに「捨てる以外の選択肢」を提供します。



例えば・・・

トレンドが過ぎて、出番が少なくなった服
体型が変わって、もう着れなくなった服
新しいものを買って、使わなくなった服飾雑貨



例えば・・・

成長と共に着れなくなった子供服
お祝いにいただいたおもちゃ
何となく捨てづらいぬいぐるみ



例えば・・・

以前使っていた趣味のスポーツ用品
買替えて出番が少なくなったスニーカー
数が増えてきて置き場がないホビー用品

ボックスラインナップ

ECOMMIT

M-SIZE



ショップ店頭、商業施設など

W500 x H1,600 x D500(外寸) / 台
強化段ボール製 or リボード製

<セット内容>

- ・ボックス本体 x2台
- ・内袋(フレコン) x4枚

LL-SIZE



大型商業施設、イベントなど

W980 x H1,750 x D800(外寸)
強化段ボール製 or リボード製

<セット内容>

- ・ボックス本体 x1台
- ・カゴ台車 x1台

RESIDENCE MODEL



マンション共用部

W1,000 x H800 x D587(外寸) / 台

MDF(木材)製

<セット内容>

- ・ボックス本体 x2台
- ・内袋(フレコン) x8枚

*ボックス及び付帯品は変更される可能性があります

ECOMMIT

地球にコミットする循環商社

すべての必要と

すべての不要をつなげる。

捨てない社会をかなえる。



会社名 株式会社 ECOMMIT ([Webサイト](#))

創立年月日 2007年8月17日 (2008年10月1日設立)

従業員数 135名 (2023年06月現在)

本社所在地 鹿児島県薩摩川内市

資本金 5億7,401万円 (資本準備金を含む)

年間取扱重量 12,000t (古着約5,000t)

事業内容 循環型社会に向けたインフラ・システム開発
及びリユース・リサイクル事業

主要株主様



伊藤忠商事株式会社



NCBベンチャーキャピタル



みずほキャピタル

It's a beautiful day.

The SAZABY LEAGUE

ECOMMITの取組み

ECOMMIT

不要品の回収・選別・再流通を一気通貫で行うことで、あらゆるものが循環できる社会のインフラを構築しています。



自治体



地域内の廃棄物を削減し、脱炭素推進が求められている



地域の廃棄物を減らし
カーボンニュートラル推進



生活者



捨てることに罪悪感がある
捨てるしか身近に手段がない



使わなくなった物を捨てずに
手軽に手放せる！



企業

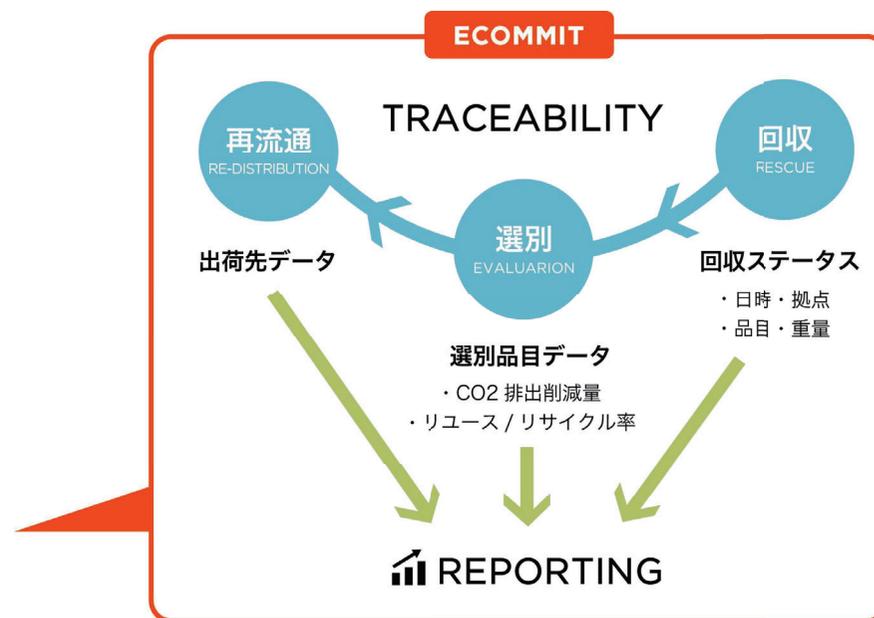
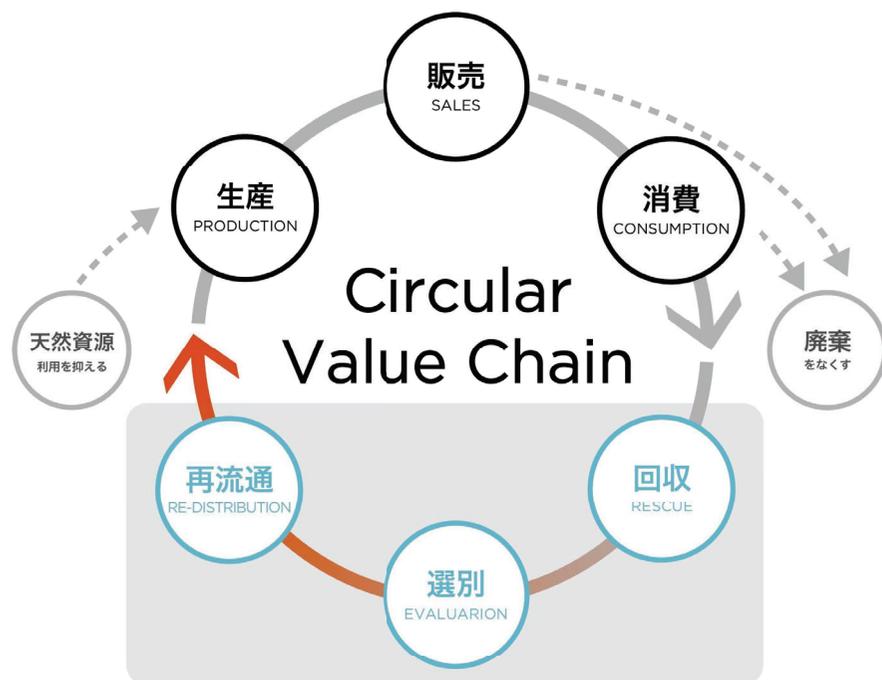


環境負荷低減が求められているが
リソース、アイデアが不足



コスト、リソースをかけずに
サステナビリティ活動を推進

生活に身近な場所に「循環のインフラ」を構築することで、
手軽で便利に「捨てる以外の選択肢」を提供し、循環型社会の実現に貢献します



15年の実績を活かした、全国対応型の”回収物流ネットワーク”、回収した物の経済的価値を最大限活かす”選別ノウハウ”を持ち、回収・選別・再流通という手間の掛かる工程を一括で担うことで、循環のサイクルをワンストップで実現。

また、自社開発のトレーサビリティシステムにより、回収から再流通まで”モノの流れ”をデータ化し、リユース・リサイクル率の算出、CO2削減量をレポートニング。

全国7箇所に循環センターで回収

123品目以上の細かな選別を行うことで商品の高いマッチング力を実現

取引先は100社を超え、リユース・リサイクルによる豊富な出口により再資源化率は98%

